



RI日本事務局 財団室 NEWS

INDEX

- お知らせ
 - 11月セミナー報告
 - 新補助金制度(未来の夢)
 - 寄付と認証 ●寄付推進
 - ポリオ・プラス
 - 教育的・人道的プログラム
 - 今後の予定
 - ロータリー財団 地区別寄付報告
- 2012年 12月号**



お知らせ

【ゾーン・チーム研修】

次年度2013-14年度のためのロータリー財団ゾーン・チーム研修がRRFCの主催で行われます。詳細はRRFCから地区へ送付された12月13日付のメールをご覧ください。

- 日時: 2013年2月12日(火) (登録 12:30~13:00 セミナー 13:00~17:00)
- 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)
- 対象: 2013-14年度ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミネー、ガバナー補佐、地区財団委員長、地区補助金委員長、RRFC補佐、ロータリー財団学友コーディネーター、ポリオ撲滅コーディネーター、ロータリー・カード・コーディネーター
- 問合せ先: RRFC 江崎柳節 (担当: 山田) TEL: 052-203-2760 E-mail: zaidan@rotary2760.org

【地区小委員会委員長任命】

2013-14年度の地区小委員会の任命期限は12月31日です。地区で任命しましたら、ガバナー・エレクトが会員アクセスから登録手続きをお願いします。

《会員アクセス→各種フォーム/書式→地区の任命→地区の委員長を追加する》

会員アクセス ⇒ 各種フォーム/書式 ⇒ 地区の任命 ⇒ 地区の委員長を追加する

- ・画面の指示に従って入力します。
- ・ID番号を入力して検索(クラブ名とお名前でも検索できますが、ローマ字のスペル、クラブ名のハイフンなどにご注意。)

地区委員長の任命
国際ロータリーは、地区活動をサポートするため、任命された地区委員会に関する情報を集めています。以下のリストはあなたの就任年度に任命された地区委員会です。*地区が任命した役職は12月31日までに提出されなければなりません。この日過ぎてから任命が行われた場合、その役職に関する重要な情報を期日通りに受け取れない可能性があります。

- *地区ロータリー財団委員長の任命はこのフォームに含まれていません。この役職が空席となる場合、12月31日までにロータリー財団から通知が送られます。ご質問はEメール([TRF Administration](#))でお問い合わせください。
- *地区ロータリーアウト代表と地区インターアウト代表の任命は、地区番号、ロータリーアウト/インターアウト・クラブ名、代表者の氏名、連絡先を明記の上、次のアドレスへご連絡ください。[データサービス部](#)

ステップ1(全4ステップ): 地区内の正会員の検索
少なくとも1つの項目を入力して、「検索」をクリックします。

会員ID:

名:

姓:

クラブ:

検索

【財団委員長任命書式】

2013-14年度財団委員長任命書式に2014-15年度ガバナーのご署名がなかった地区で2014-15年度ガバナーが決まった地区は、ご署名の上、任命書式を再提出して下さい。

【財団室NEWSの発行日変更】

2013年2月のRILETのお知らせは、月末の5営業日前頃に変更になります。それに伴い、25日に発行しておりました「財団室NEWS」も、2013年1月号より毎月28日発行に変更とさせて頂くこととなりました。

【日本事務局年末年始の休業】

年末年始は、12月29日(土)~1月3日(木)まで休業させていただきます。
新年は、1月4日(金)10:00からとなります。来年もよろしくお願いいたします。



11月セミナー報告

【事前会議・財団地域セミナー】

ロータリー財団地域セミナー前日の11月25日、RRFCの主催で、新補助金制度の推進と残る懸念の解消に向けて、ゾーン別に意見交換が行われました。34地区から92名が参加し、各地区財団委員長より進捗状況の報告、パイロット地区からの助言もあり、有意義な場となりました。次年度地区財団委員長は1月にサンディエゴで行われる研修を前に意気込みを語るなど親交を深めました。

26日のロータリー財団地域セミナーには、約300人が参加し、新補助金制度や学友の支援、東日本震災復興支援報告、ポリオ、ロータリー日本財団など幅広い内容が取り上げられました。ウィルキンソン財団管理委員長からは日本のロータリアンの尽力に感謝の言葉がありました。また、インドから到着したばかりの田中作次RI会長が応援に駆けつけて下さり、参加者はスタンディング・オベーションで歓迎しました。セミナーのプレゼンテーションCDは12月中旬に各地区へ送付される予定です。

【質疑応答(概要)】

- Q. ロータリー世界平和フォーラム広島について、地区ごとに参加人数の制限があるという説と制限は無いという説がありますがどちらが正しいのですか。
- A. 参加人数については、地区会員数の大小による差や各地区のご事情を踏まえて決定し、原則的には参加希望の少ない地区から順次登録をお願いしています。会場や予算の都合上、最終的には人数制限せざるを得ず、参加できない地区が生じることのないよう、各地区と個別に調整しながら登録を進めていただく予定です。
- Q. ロータリー・カードにICチップは搭載しないのですか？
- A. (オリコ担当者から回答)高セキュリティではありますが、高コストであるため、搭載はされていません。また、近年スマートフォンの普及により、カードの代わりにスマートフォンをかざす時代が到来しております。ですので、カード自体にICチップを搭載することの意義が問われています。今後の方針については、カード・コーディネーターと連携して進めていきたいと考えております。
- Q. 公益財団法人ロータリー日本財団の税制上の優遇措置が受けられるようになりました。活字は正確なのですが、寄付増進のために解りやすく説明する方法があれば教えてください。
- A. ロータリーの友 2013年1月号「やさしいロータリー財団の話」をご覧ください。ロータリー日本財団 森島副理事長が解説して下さった内容が掲載される予定です。
- Q. グローバル補助金において、対象になる旅費について教えてください。
- A. 承認された奨学生とVTT(職業研修チーム)の渡航費に加え、人道的プロジェクトの一環として、現地でプロジェクトを実行または研修を提供する専門家2名までの旅費を申請できます。これは、
- ・ ロータリアンでもノンロータリアンでもよいが、プロジェクトの実行に当たり、直接的かつ専門的な技術を有していなければならない。
 - ・ 実施国の提唱クラブ(地区)が、そのスキルが現地で容易に調達できないことを確認しなければならない。
 - ・ この旅費が人道的プロジェクトの主要な予算であってはならず、妥当とされる一部でなければならない。
 - ・ 旅行の手配は国際ロータリートラベルサービス(RITS)を通じて行わなければならない。
- Q. 現在の地区補助金(DSG)とマッチング・グラントを全てclosed(最終報告済)にしなければ、新しい補助金には申請できませんか？
- A. 地区補助金(DG)の申請はできますが、支払いは、少なくともDSGの半分以上の中間報告が受理された後となります。マッチング・グラントも、報告期限の過ぎたプロジェクトがなければ大丈夫です。完了していない場合は、期限内に中間報告を提出して下さい。この場合、一度に有することのできる10件の補助金の一つとしてカウントされます。

【日本ロータリー学友会 全国大会】

11月25日には、日本ロータリー学友会の主催による、第2回全国大会も開催されました。新補助金制度では、各クラブや地区が、海外のロータリアンと協力する機会が増えることが予想されます。海外のクラブと協力する際に、全世界で活躍する学友の協力が得られれば、クラブのプロジェクトもさらに活性化し、言語やインターネット、ソーシャルネットワークの活用などに関する助力も得られるでしょう。

世界の学友会の連絡先は公式名簿の“Rotary Foundation Alumni Associations”をご参照下さい。また、学友会のない地区や組織したものの連絡先が失われている場合など、ロータリー財団にも学友のデータベースがありますので、情報が必要な場合にはお尋ね下さい。

問合せ先: 山本 ritsuko.yamamoto@rotary.org

学友会設立についてのご相談、ご報告は、日本ロータリー学友会にお願いいたします。

連絡先: 日本ロータリー学友会 代表幹事 田中栄次郎: monica-t@msi.biglobe.ne.jp



【大口寄付者午餐会】

11月27日には、ロータリー財団への大口寄付者への感謝の会である大口寄付者午餐会が開催されました。今年度は田中作次RI会長年度を祝福すべく例年を大幅に上回る280名以上の参加があり、盛大な会となりました。田中会長、ウィルキンソン財団管理委員長、ヒューコ事務総長をはじめとするロータリー・シニア・リーダーより御礼と激励のお言葉を頂きました。また、2007-08年度第2580地区国際親善奨学生林健太郎さんは医師として東日本震災とミャンマーでの人道支援活動についての経験を語り、平和な世界のために良心をつなぎ合わせてほしいと訴えました。

新補助金制度(未来の夢)

【地区の参加資格認定】

12月17日現在、日本では34地区中22地区が参加資格認定を取得しており、日本の全地区が何らかの手続きを開始しています。手続き方法については、10月号または[チュートリアル](#)をご覧ください。

ゾーン	地区数	認定済	手続中	未開始	認定率	認定済地区
1	14	6	8	0	43%	2510, 2560, 2770, 2790, 2820, 2840
2	9	9	0	0	100%	2580, 2590, 2600, 2610, 2620, 2630, 2750, 2760, 2780
3	11	7	4	0	64%	2640, 2650, 2660, 2670, 2680, 2690, 2710
日本	34	22	12	0	65%	—

【パイロット地区-オンライン申請の移行】

2013年1月から、2013-14年度グローバル補助金とパッケージ・グラントへのオンライン申請画面が利用可能になります。パイロット地区の皆様は、下記の移行スケジュールにご留意下さい(詳細はRIウェブサイト等に掲載予定)。

- ・ 7月1日以前に補助金の支払いを希望する場合は現システムからの申請、7月1日以降に補助金の支払いを希望する場合は、新システムから申請します。
- ・ 上記にかかわらず、4月1日からは全地区において新システムを利用して申請します。

※現システムから申請する場合は、提案書→申請書の二段階となります。

【新補助金制度(未来の夢)の担当】

日本事務局財団室の新補助金制度(未来の夢)担当が決まりました。ご不明点な点など、担当者までお気軽にお問い合わせ下さい。

ゾーン1	伊関 由規(いせき よしのり)	Yoshinori.Iseki@rotary.org
ゾーン2	山本 律子(やまもと りつこ)	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
ゾーン3	清水 優季(しみず ゆき)	Yuki.Shimizu@rotary.org

パイロット地区の経験



『グローバル補助金』 - 第 2760 地区での取り組み(第 2/2 回)

第2760地区 地区財団委員長 深谷 友尋

皆さんこんにちは。先月について第 2 報をお届けします。今回はグローバル補助金についてお話ししたいと思います。

グローバル補助金の利点

未来の夢ではロータリアン自らが参加する、本来の人道的・教育的プログラムの実現が可能になりました。また、財源も DDF(地区財団活動資金)と WF(国際財団活動資金)を活用することにより大規模なプロジェクトが可能になり、世界のニーズを満たすことが出来るようになりました。当地区は DDF(地区補助金とグローバル補助金)の100%活用と WF のマッチング分を合わせて、3年前の寄付の75%を地区活動に利用することを目標に掲げました。

まずは6つの重点分野の理解をしましょう。グローバル補助金は、WF からのマッチングがあり、地区補助金ではできない国際支援活動には最適なプログラムです。グローバル補助金で、当地区は国際奉仕、VTT(職業研修チーム)、奨学金活動を支援いたしました。国際奉仕は言葉通り、地区国際奉仕委員会と連携して国際奉仕を支援しております。特に VTT は6つの重点分野の疾病予防と治療の分野で、地域社会の医療サービス向上による人道支援を目指ものに絞り込みました。理由は人道的支援では、疾病予防と治療の分野が取り上げやすかった点、ロータリアンにドクター専門職が多く参加している点、比較的当地区内のドクター派遣人材が求めやすかったことなど地区内の有利さを活用いたしました。

初年度は第 5890 地区アメリカ・ヒューストン・メディカルセンターへ4名派遣、2年目は第 9600 地区オーストラリア・クィーンズランド MaterHospital を中心に5名派遣をいたしました。今年度は第 7070 地区カナダ・オンタリオ・トロントと相互派遣の新たな計画をしております。VTT を成功させる秘訣はありませんが、まずは多くの地区とコンタクトを取り、相互の理解を深めることが大切です。当地区では1月のサンデエゴで開かれる国際協議会までに相手国をほぼ確定し、ガバナー双方の確認をお願いしております。これで成功とはいえないまでも、ほぼ60%は確約が取れたこととなりますが、問題は VTT の目的と GSE を勘違いしているケースがありますから、受け入れ国とは十分な連絡が必要となります。

特に持続可能な成果を維持し、かつ測定可能な奉仕活動を創造することが大切な要因になります。個々のスキルアップと奉仕活動が要求されます。当地区の成功の秘訣は受け入れ国とのコミュニケーションを充分図ったこと、加えて熱心な職業研修チーム委員会委員長の力が影響しているといっても過言ではありません。VTT は努力の甲斐がある素晴らしいプログラムです。是非採用してみてください。

【新制度導入に向けての主なリソース】

[2013年からの補助金に向けての準備\(地区用\)](#) **近日更新**
[2013年からの補助金に向けての準備\(クラブ用\)](#) **近日更新**
[補助金管理セミナーの指導者用手引き](#)
[補助金管理の手引き](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引き](#)
[GLOBAL OUTLOOK](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[授与と受諾の条件\(2013年7月～\)](#) **更新!**
[重点分野の目的と目標](#)
[モニタリングと評価のツールキット](#)
[奨学金制度の比較](#)
[未来の夢ニュースレター定期受信申込み](#)

パートナー探しのヒント!

補助金プロジェクトのパートナーを探す機会として、国際大会などの国際的会合、姉妹クラブ、学友を通じて、過去と一緒にプロジェクトを行ったクラブ、プロジェクトリンクなど、様々な機会があります。大切なのは地元のニーズを尊重することでしょう。ロータリーの公式サイトではありませんが、第5340地区では、「支援を求めるロータリアン」と「支援するプロジェクトを探すロータリアン」に情報を提供する目的で、ウェブサイト上でマッチング・グラント([こちらから](#))、グローバル補助金([こちらから](#))の出会いの場を提供しています。また[クラブの所在地検索](#)で地名から最寄りのクラブや地区を探すこともできます。

【パイロット地区の状況】

2012年11月21日現在

グローバル補助金	2012-13年度	2010-11年からの累計
提案書の受理数	102	943
提案書の承認数	88	746
申請書の受理数	82	632
申請書の承認数	70	511
承認されたWF(国際財団活動資金)額	US\$ 1,697,062	US\$12,452,108
承認されたDDF(地区財団活動資金)額	US\$ 1,271,920	US\$ 9,426,044
補助金の終結数	0	1

地区補助金	2012-13年度	2010-11年からの累計
申請書の受理数	65	255
申請書の承認数	55	244
補助金の終結数	2	161

問い合わせ先: 清水 yuki.shimizu@rotary.org

寄付と認証**【領収証の送付】**

ロータリー財団に7月から12月までにご寄付をいただいた個人の領収証は1月末ごろにクラブ宛に送付予定です。再発行できませんので大切に保管して下さいようお願い致します。

【認証品の発送について】

12月末から1月初めの認証品の発送は年末年始休暇が入りますので、通常より1~2週間長くなる場合があります。例会などで贈呈のご予定がある場合は余裕を持ってご寄付いただくか予めご相談下さい。

【RILEート】

12月 \$1 = ¥80

1月 \$1 = ¥82

[寄付送金明細書\(ロータリアン/ロータリー・クラブ用\)](#) / [送金明細書記入方法・寄付の種類と認証について](#)

寄付振込先: 三井住友銀行 赤羽支店(226) 普通預金 3978101 名義: 公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先: kifu@rotary.org

[オンラインでのご寄付はこちらから](#)

【地区別認証者数】

地区	2012-13年度(11月末現在)			2012年6月まで累計		
	ポール・ハリス・フェロー	ベネファクター	大口寄付者	ポール・ハリス・フェロー	ベネファクター	大口寄付者
2500	16	6	2	3,799	461	25
2510	12	0	0	4,219	180	31
2520	40	2	2	3,304	197	27
2530	7	4	2	2,758	283	39
2540	7	0	0	1,370	25	10
2550	11	6	0	3,107	628	29
2560	21	0	0	2,611	166	29
2570	14	4	3	3,228	539	17
2580	21	8	0	6,279	1,226	53
2590	33	34	1	4,639	1,608	56
2600	12	5	2	3,330	356	27
2610	24	3	2	3,875	227	30
2620	19	22	6	5,402	1,044	11
2630	22	13	4	6,259	1,083	23
2640	18	9	2	4,862	709	47
2650	62	37	6	10,090	4,044	124
2660	54	18	2	7,396	940	46
2670	33	2	1	3,942	149	18
2680	27	7	1	5,037	301	38
2690	25	11	3	4,431	674	53
2700	20	1	1	3,572	215	15
2710	58	23	0	5,207	1,028	24
2720	17	7	2	2,853	169	7
2730	8	6	0	3,219	462	27
2740	19	2	2	3,295	429	21
2750	80	38	10	7,032	1,846	76
2760	68	40	5	7,157	1,042	47
2770	40	23	4	5,022	671	148
2780	20	17	1	4,805	671	55
2790	30	9	3	5,350	878	40
2800	19	0	1	1,947	53	22
2820	10	20	3	3,816	566	27
2830	17	3	2	1,231	137	17
2840	14	9	1	2,705	185	18
計	898	389	74	147,149	23,192	1,277

【最新資料】

毎年あなたも100ドルを http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/957ja.pdf
 ご注文は資料室までご連絡下さい。Tel:03-3903-3194 Fax:03-3903-3781

【寄付と認証に関するリソース】

[会員アクセス\(MAP\)](#)

[月次寄付報告\(MCR\)を活用する](#)

[クラブ寄付認証概要\(CRS\)を活用する](#)

[EREY報告書を活用する](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)



寄付推進

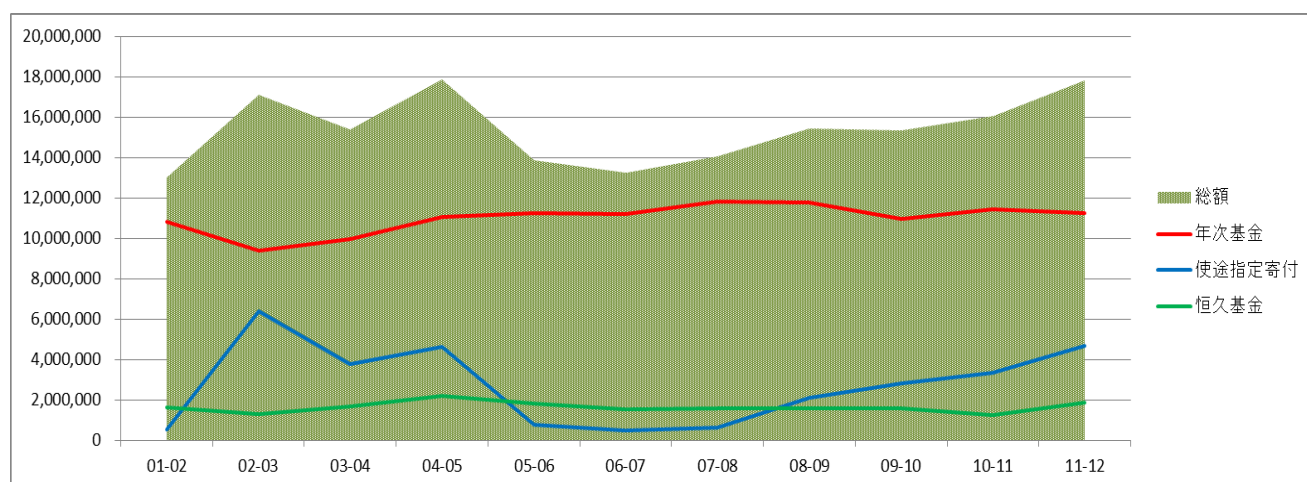
【2012-13年度 中間寄付報告】

最終ページの「地区別寄付報告」に掲載がありますように、日本全体では、年次基金、恒久基金共に前年度同時期に比べ 116%と上昇を見せています。一方、用途指定寄付は 25%となり、寄付合計では 90%という減少傾向にあります。これは、昨年度は東日本震災復興基金(用途指定寄付)に多くの支援が寄せられたためです。また、世界全体の寄付額では、年次基金が昨年度同時期に比べ 96%と低調であり、年度後半の回復が強く期待されています。

さらに、ポリオ・プラスへの寄付について今年度は世界で 2,100 万ドル、日本ではゾーン当たり 90 万ドル(日本全体で 270 万ドル、DDF 寄贈含む)の目標を立てました。11 月末現在の目標に対する達成率は世界 60%、日本 21%、第 1 ゾーン 22%、第 2 ゾーン 21%、第 2 ゾーン 22%です。

【日本の基金別 11 年間寄付推移】

近年の円高傾向、ロータリー日本財団による税制優遇措置、東日本大震災への寄付、冠名基金等寄付の方法の多様化等により、日本のロータリアンによる財団への寄付額は全体的に増加傾向にあります。2011-12 年度末の寄付実績は前年度比の 111%と上昇しました。



【大口寄付認証 -世界との比較】

日本:2012年12月20日現在
 韓国・インド・台湾:2012年12月18日現在
 世界:2012年6月30日現在

	日本	韓国	インド	台湾	世界
アーチ・クランフ・ソサエティ	20人	28	16	30	364人
大口寄付者	1,323人	1,514	2,078	941	15,503人
遺贈友の会	211人	744	41	4	8,986人

- * 大口寄付者数にはアーチ・クランフ・ソサエティ会員は含まれていません。
- * 慈善年金の日本での加入は 20 件です。
- * ロータリー平和センターは、2013 年 6 月 30 日までに 9,500 万ドルを目標としていますが、2012 年 6 月 30 日現在 7,340 万ドル(約 77%)を達成しています。(当初は 2015 年を目標達成期限としていましたが、順調な寄付状況により、達成期限を 2013 年に早めることが決定されました。)
- * 恒久基金への寄付は、2025 年までに 10 億ドルの目標に対し、2012 年 6 月 30 日現在、7 億 5,480 万ドル(内訳 - 純資産:2 億 4,850 万ドル+予測額:5 億 630 万ドル)を達成しています。

問合せ先: 大口寄付・冠名基金:松尾 tamami.matsuo@rotary.org 寄付と認証:長渕 takahisa.nagabuchi@rotary.org

ポリオ・プラス

【ポリオ症例数】 2012年12月12日現在のポリオ症例数です。



	2012年1月1日～12月12日	2011年1月1日～12月31日
アフガニスタン	34	80
パキスタン	56	198
ナイジェリア	118	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	213	650

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。
 こちらの症例数は「[世界ポリオ撲滅推進計画](#)」のHPからいつでも最新情報が確認できます。
 問い合わせ先:長瀬 takahisa.nagabuchi@rotary.org

教育的・人道的プログラム (2012-13年度まで)

【研究グループ交換(GSE)】

本年度、GSEチームの派遣をする地区は、出発の2か月前までに、参加申請書、保険加入証明書、健康診断書、旅行要請書式をご提出下さい。ガバナーとGSE委員長は、会員アクセス(MAP)のワークグループから書類の入手と提出書類をアップロードすることができます。相手地区が作成し、チームが承諾した日程表も出発の45日前までに提出します。

また、受入チームのための日程表は、出発の2か月前頃までに宿泊先や研修先の情報を入力し、相手地区に送ります。相手地区のチームメンバーがそれを確認し、要望などがあれば調整し、双方が同意した日程表を出発の45日前までにロータリー財団へ提出します。この書類もワークグループからアップロードできます。

問合せ先:山本 ritsuko.yamamoto@rotary.org

【マッチング・グラント(MG)】

2012-13年度は、試験段階に参加していない地区が [マッチング・グラント](#) を申請する最後の年度です。申請書は、3月31日まで受け付けています。25,001ドル以上の競争制マッチング・グラントは、10月と4月に年2回審査されていましたが、今年度は年度を通じて随時審査が行われます。

問合せ先:伊関 yoshinori.iseki@rotary.org

今後の予定

12月	次年度の地区小委員会委員長任命	5月	ロータリー世界平和フォーラム広島(17-18日)
1月	国際協議会(13-19日)	6月	GSE報告書・補助金申請期限(30日)
	・FV研修(18-19日)		ロータリー財団功労表彰状締切(30日)
2月	グローバル補助金申請書式 OPEN	7月	全地区が新補助金制度の利用を開始
	RRFCゾーン・チーム研修(12日)		ロータリー平和フェロー・シップ申請締切(1日)
3月	マッチング・グラント申請締切(31日)	8月	ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(2日)
4月		9月	

※ 新制度移行に関するタイムラインは、[こちら](#) をご覧下さい。

国際ロータリー日本事務局 財団室
 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階
 Tel. 03-3903-3192 Fax. 03-3903-3781

ロータリー財団 2012-13年度 11月末(5ヵ月) 地区別寄付報告

(単位:米ドル)

地区	会員数	地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオ・プラス	その他 使途指定寄付	恒久基金	合計寄付額	年次基金 同時期 前年度比	ポリオ・プラスと その他 使途指定寄付 同時期 前年度比	恒久基金 同時期 前年度比	合計 同時期前年度比
2500	2,173	179,940	29.00	63,022.00	2,851.68	1,600.00	11,000.00	78,473.68	131%	57%	85%	114%
2510	2,559	254,908	28.11	71,940.21	0.00	1,000.00	1,000.00	73,940.21	129%	5%	100%	95%
2520	2,161	144,246	41.95	90,650.50	6,643.75	840.00	3,250.00	101,384.25	126%	31%	108%	102%
2530	2,225	86,140	37.14	82,634.14	157.18	1,900.00	16,000.00	100,691.32	134%	10%	82%	98%
2540	986	0	30.43	30,004.00	868.43	0.00	0.00	30,872.43	86%	10%	-	71%
2550	1,667	181,030	51.29	85,504.50	4,190.00	0.00	7,000.00	96,694.50	114%	47%	63%	102%
2560	1,989	208,279	61.45	122,229.75	0.00	1,000.00	0.00	123,229.75	127%	11%	-	117%
2570	1,721	177,362	66.02	113,623.50	15,930.00	0.00	23,035.00	152,588.50	96%	46%	138%	90%
2580	3,020	306,255	50.56	152,676.63	15,156.53	0.00	20,337.50	188,170.66	103%	45%	198%	98%
2590	2,188	272,900	79.30	173,509.25	52,492.50	0.00	49,750.00	275,751.75	109%	58%	94%	91%
2600	2,014	213,215	61.38	123,615.00	6,503.75	0.00	7,250.00	137,368.75	196%	15%	725%	128%
2610	2,601	258,965	51.86	134,875.75	7,125.00	0.00	3,000.00	145,000.75	95%	27%	26%	81%
2620	3,014	290,536	42.98	129,533.93	0.00	0.00	33,000.00	162,533.93	160%	0%	274%	173%
2630	3,111	303,655	28.28	87,965.75	2,875.00	0.00	84,101.83	174,942.58	137%	47%	546%	204%
2640	2,042	314,920	44.66	91,200.85	10,548.13	0.00	25,425.00	127,173.98	142%	47%	200%	128%
2650	4,499	454,460	70.32	316,354.75	9,959.52	0.00	119,000.00	445,314.27	91%	26%	107%	90%
2660	3,616	503,190	81.44	294,488.66	35,896.23	30,078.00	100,005.00	460,467.89	116%	101%	157%	120%
2670	2,922	294,820	58.09	169,725.38	15,273.76	0.00	2,000.00	186,999.14	124%	58%	28%	110%
2680	2,897	288,296	56.68	164,200.82	16,488.17	7,350.00	8,000.00	196,038.99	113%	34%	400%	90%
2690	3,057	424,600	55.59	169,931.32	14,403.27	0.00	11,250.00	195,584.59	115%	3%	75%	33%
2700	3,085	285,371	27.25	84,059.57	14,147.00	0.00	1,000.00	99,206.57	129%	28%	100%	85%
2710	3,197	391,890	58.22	186,113.75	12,762.60	0.00	96,445.00	295,321.35	92%	26%	35%	56%
2720	2,379	189,751	25.44	60,518.39	4,513.25	5,744.00	8,350.00	79,125.64	93%	73%	1303%	99%
2730	2,280	235,777	23.20	52,892.84	7,668.75	0.00	7,000.00	67,561.59	69%	70%	70%	70%
2740	2,160	183,392	28.91	62,436.50	12,163.41	0.00	4,000.00	78,599.91	101%	45%	57%	82%
2750	4,491	444,946	80.01	359,335.90	38,769.91	12,000.00	171,748.00	581,853.81	159%	95%	267%	169%
2760	4,792	509,260	87.90	421,200.34	38,600.75	0.00	44,870.90	504,671.99	134%	32%	195%	110%
2770	2,441	486,200	129.06	315,024.01	48,555.22	0.00	109,500.00	473,079.23	116%	80%	99%	107%
2780	2,182	371,280	58.04	126,649.35	4,500.00	3,000.00	76,625.00	210,774.35	102%	1%	142%	28%
2790	2,678	179,618	47.92	128,325.00	8,362.50	10,500.00	24,250.00	171,437.50	106%	71%	105%	100%
2800	1,604	174,950	72.41	116,143.75	0.00	0.00	0.00	116,143.75	107%	0	0%	104%
2820	1,978	238,390	49.08	97,077.51	18,047.14	10,536.00	28,800.00	154,460.65	119%	65%	91%	98%
2830	1,076	112,385	43.72	47,037.50	1,365.00	0.00	38,000.00	86,402.50	106%	4%	1900%	103%
2840	1,909	180,920	47.93	91,497.00	16,725.00	0.00	10,100.00	118,322.00	150%	47%	409%	120%
日本	86,714	9,141,847	55.54	4,815,998.10	443,543.43	85,548.00	1,145,093.23	6,490,182.76	116%	25%	116%	90%
全世界	1,197,732	57,927,557	25.10	30,059,137.52	11,144,107.48	5,172,006.29	8,339,940.55	54,715,191.84	96%	91%	117%	97%
日本の割合	7.24%	15.78%	221.30%	16.02%	3.98%	1.65%	13.73%	11.86%				